

愛知県がんセンター

外来部紹介

作成者：外来部長 堀尾芳嗣

外来部の目標

1. 安定した皮膚科、眼科、糖尿病内科、腎臓内科診療
2. 患者さんにとっての外来診療の流れをより快適に
3. 外来・入院診療のスムーズな相互移行
4. かかりつけ開業医、地域の総合病院や地域がん診療連携拠点病院などとのシームレスな医療連携(退院調整を含む)
5. がん患者さん/ご家族への相談・支援強化
6. がん患者さんの救急対応システムの安定化
7. 外来診療の効率化

診療科としての外来部

外来部に所属する診療科は
皮膚科 眼科 糖尿病内科 腎臓内科の4科で
部長の堀尾(呼吸器内科医)以外

常勤医師 森先生(皮膚科)

代務医師

太田先生と酒井先生(皮膚科)、立川
先生(眼科)、細川先生(糖尿病内科)、
安田先生と高見先生(腎臓内科)

外来部の仕事 院内調整

外来診療: 日帰り検査・手術以外は入院と変わらない

臨床検査(採血、生理、病理)

画像検査(放射線診断)

IVR (インターベンショナル・ラジオロジー)

画像支援下の診断・治療

放射線治療

化学療法

各部・各人とのコミュニケーションやルール決定

外来・入院診療のスムーズな相互移行

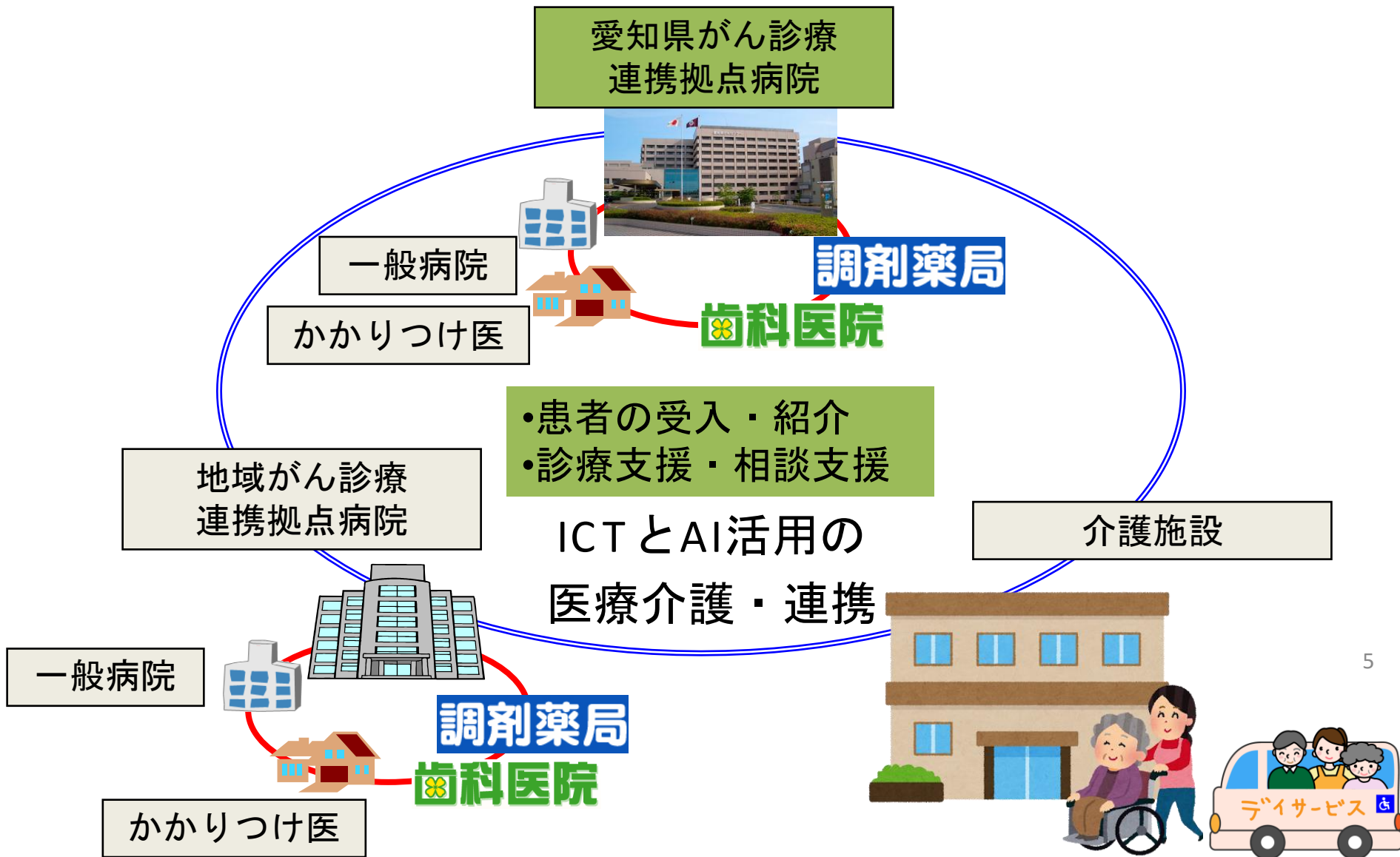
→入院退院支援センターの充実

病院のデジタルトランスフォーメーション: ICTとAI活用

その他:行政や勤務先や保険会社や医療・介護との連携

外来部の仕事

他医療機関とスムーズな連携



最近の外来診療の特徴

診断はほぼ外来検査、検査入院は最小限

経過観察は、ガイドラインに沿って、CT被爆が少なくなり、かつ十分と思われる検査回数

当院の外来化学療法は平均約90-110件ほど実施、入院化学療法の約2倍

外来診察の待ち時間対策の方策

医師サイド

一人にかかる診察時間を知り、予約患者を上手に診察時間内に配分する

病院サイド

医師事務補助のさらなる増員

患者サイド

午後枠ありの診療科では午後枠の予約の検討
採血検査、画像検査を前日等に受けておく(前々日にかかりつけ医で採血)

質問等は午後枠の遅い時間の予約
用紙に質問事項をまとめておく

拡大傾向の外来診療

1. オンライン・セカンドオピニオン：2021年より導入
2. 薬物療法部オンライン治験開始(2022年2月)
3. オンライン診療：急病や急変時など、状況に応じて適切に対処できるように、他の医療機関との連携体制を整えることが重要
4. 個人情報情報の厳重な管理体制、デジタル格差とデジタル・リテラシー問題への取り組みが重要

診療での患者支援システム

1. 地域医療連携・相談支援センターの活用
2. 看護外来の活用(各診療科受付に申し出て下さい)、患者サロン、ピア・サポート
3. 当院ホームページや国立がん研究センターのがん情報ページ等での各種情報の活用

がん患者サロン

患者さん、ご家族が交流できる場を提供しています。

場所：地域医療連携・相談支援センター前。

日時：毎月第1・3火曜日

ミニ講習会『サロンdeセミナー』は13時30分～14時

事前予約：不要 開催日に気軽にお越しください。

参加費：無料

包括的な健康管理に向けて

当院でのがん診療以外にトータルな健康管理
は不可欠

地元病院、かかりつけ医やかかりつけ薬局と
の連携は重要です

マイナンバーカード診察券の活用も1つ

地元総合病院との連携

1. 循環器疾患や神経疾患などは、地元の総合病院との連携が重要です。
2. 快適で健康な日常生活には、医療機関間の情報共有が必要です。情報提供依頼は診察室でお伝え下さい。

かかりつけ医/薬局との連携

1. 専門病院の役割分担と情報共有化の進展とかかりつけ医との連携は重要です。
2. お近くのかかりつけ医と連携のために、診療情報提供書等の作成も行いますので、申し出て下さい。
3. マイナンバー診察券やお薬手帳は重要です。活用下さい。

再診・検査予約変更

052-764-2911への直通電話で
再診等予約の変更が可能。

電話受付時間：平日午前9時から午後5時まで)



今後の外来診療の流れ

医師の働き方改革

外来診療の効率化

かかりつけ医/かかりつけ薬局や地元総合病院との連携の重要性が増加

専門病院としての医療サービスと包括的な健康管理にかかりつけ医/かかりつけ薬局や地元病院との連携の重要性

今後の外来診療の流れ

電子カルテを含む、医療のデジタル化と他のデジタルトランスフォーメーション

患者さんの医療情報の共有化で受ける医療とサービスが少しずつ変化してきています

快適な外来診療を目指して

日進月歩の進展にあわせて進化したい

少しずつでも改善できればと思い、皆様からのご意見も募集しています(ご意見箱設置)

今後ともご指導の程宜しくお願い申し上げます

外来診療へのご意見ご要望は

1. ご意見箱(入院受付、病棟及び外来棟など9か所に配置)に、相談・改善等の内容を記載して投函していただければ幸いです。
2. 地域医療連携・相談支援センターでの直接の申し出もあります。